

## 豚の産肉能力に関する試験

(直接検定・併用検定)

海老沢重雄・楠原徹・須永静二<sup>1</sup>・相馬由和

Swine Performance Testing

Shigeo EBISAWA, Tooru KUSUHARA, Seiji SUNAGA, Yoshikazu SOMA

### 要 約

当研究所が飼養している血統明確で体型・資質に優れた系統造成の途中世代豚および改良中の種豚について、(社)日本養豚協会豚産肉能力検定規程(平成17年4月1日付け、最終改正)に準じて、産肉能力の検定を実施した。その結果、直接検定については検定終了26頭中20頭が合格し、併用検定については検定終了12組中、全組が合格した。

キーワード：直接検定、併用検定、種豚

### 緒 言

優れた種豚を選抜することを目的に、(社)日本養豚協会豚産肉能力検定規程(以下、「検定規程」という)に準じて検定を実施した。産肉能力検定成績に基づいた優良種豚を選抜利用することにより、種豚改良の一層の促進と系統造成の推進を図る。

### 材料および方法

#### 1 直接検定

##### 1) 検定豚

ランドレース種26頭(雄)を実施した。

##### 2) 検定方法

検定豚を規格に沿った検定豚房において、検定用に定められた飼養管理により体重30～105kgまでの期間飼養し、各調査項目を調査し、成績判定基準により合否を判定した。

##### 3) 調査項目

###### (1) 1日平均増体重

個体毎に検定期間中の増体重と所要日数から算出した。体重測定は1週間に1回、105kgに近づいた時は毎日、一定の時刻に測定を行った。

##### (2) 飼料消費量および飼料要求率

個体毎に検定期間中の飼料摂取量を記録し、次式により飼料要求率を算出した。

$$\text{飼料要求率} = \frac{\text{飼料消費量}}{\text{増体量}}$$

##### (3) ロース断面積・背脂肪層の厚さ

105kg到達後、超音波測定器を用いて体長1/2部位のロース断面積・背脂肪層の厚さを測定した。

##### (4) 種豚としての適格性

検定終了時に一般体型、肢蹄の状態、繁殖能力等について種豚としての適格性を審査した。

#### 2 併用検定

##### 1) 検定豚

ランドレース種12組を実施した。

##### 2) 検定方法

検定豚及び調査豚(雌1頭+去勢1頭/組)を規格に沿った検定豚房において、直接検定と同様の飼養管理により、検定豚および調査豚の体重30～105kgまでの期間飼養し、各調査項目を調査し、成績判定基準により合否を判定した。

##### 3) 調査項目

検定豚については直接検定の調査方法に準

1 現 茨城県県南家畜保健衛生所

じた。また調査豚については、直接検定の調査方法に基づき、1日平均増体重、飼料消費量および飼料要求率の調査を行い、さらに体重105kg到達後は速やかにと殺し、枝肉各部を調査した。

#### (1) と体調査

検定終了後、約24時間絶食し、と殺解体を行った。枝肉は一昼夜冷却した後、背腰長、ロース断面積、ハムの割合、背脂肪層の厚さ(3部位平均)等の調査を実施した。

#### 3 飼料給与及び飼養管理

直接検定豚及び併用検定豚、調査豚とも検定用飼料(新豚産肉検定マッシュ)を不断給餌し、水は自由飲水とした。

### 結果

直接検定の成績概要を表1、併用検定の成績概要を表2に示した。

検定成績の判定基準については、産肉能力検定規程の直接検定豚及び併用検定の各判定基準により合否を判定した。

#### 1 直接検定

検定実施頭数はランドレース種26頭で終了頭数は26頭、合格豚は20頭であった。

#### 2 併用検定

検定実施組数はランドレース種12組で全て終了し、全て合格となった。総合判定はA 7組、B 4組、C 1組となった。

表1 直接検定の成績

品種	性別	調査頭数			30kg 日齢 (日)	105kg 日齢 (日)	1日平均 増体量 (g)	飼料 要求率	ロース 断面積 (cm <sup>2</sup> )	背脂肪 (平均) (cm)	種豚の 適格性	合格率 (%)	
		開始 合 格	終了 合 格	中 止 不 合 格									
ランドレース (終了豚平均)	雄	26	20	6	0	65 6.1 81 57	151 13.8 193 128	879 110 1100 622	3.43 0.55 5.11 2.57	30.0 2.97 36.7 25.4	1.5 0.29 2.1 1.1	適 26頭	76.9
(合格豚平均)						64 5.2 75 57	148 9.8 165 128	897 102 1100 738	3.19 0.27 3.73 2.57	30.7 2.84 36.7 27.1	1.5 0.29 2.0 1.1		

\*数値は上段から平均値、標準偏差、最大値、最小値

### 参考文献

- 1) 社団法人 日本種豚登録協会 産肉能力検定実務書(1991)

表2 併用検定の成績

## 1) 検定豚

品種	調査組数	終了組数	中止組数	30kg日齢(日)	105kg日齢(日)	1日平均増体重(g)	飼料要求率	ロース断面積(cm²)	背脂肪(平均)(cm)	総合判定
ランドレース	12	12	0	66	150	899	3.30	30.3	1.4	A 7組
				6.3	13.5	110	0.38	3.56	0.24	B 4組
				80	169	1138	3.91	35.1	1.7	C 1組
				57	123	723	2.88	24.8	0.9	

※数値は上段から平均値、標準偏差、最大値、最小値

## 2) 調査豚

品種	調査組数	終了組数	中止組数	1日平均増体重(g)	飼料要求率	背腰長(Ⅱ)(cm)	ロース断面積(cm²)	ハムの割合(%)	背脂肪(平均)(cm)
ランドレース	12	12	0	855	3.22	69.4	20.8	30.9	2.9
				94.8	0.50	2.99	4.03	1.22	0.35
				994	3.98	75.0	28.1	33.3	3.6
				644	2.34	64.0	13.8	28.3	2.2

※数値は上段から平均値、標準偏差、最大値、最小値